

# 令和元年度 事業報告

## I. 法人運営の状況

### 1. 社協運営

少子高齢社会の深淵や人口減少に伴う過疎化、ライフスタイルの多様化・核家族化等による社会環境の変化と、地域が抱える課題が多様化するなかで生活や健康への不安などの問題が深刻化しており、地域での人と人のつながりがより重要かつ大切になってきています。さらに、経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化等を背景に、地域社会の機能の脆弱化や希薄化が進み、孤立死や自死、引きこもり等の社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得等の生活困窮の問題、虐待や悪質商法、権利侵害の問題など、地域における生活課題は深刻化および潜在化の傾向にあります。

このようなことを背景に、国では、「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念として、住民一人ひとりの生活上の困難や生きづらさ、その背景にある地域課題を、住民誰もが「我が事」として捉え、その解決を図る地域づくりに主体的に参画することで、誰にとっても居場所と出番(役割)がある、共につながりあい・支えあう豊かな地域共生社会の実現を目指す取組みを推進しています。

こうしたなか、住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らすことができる福祉の地域づくりを使命とする美咲町社会福祉協議会は、地域福祉の福祉課題・生活課題を受け止め、その解決に向けた取組みを、住民、ボランティア、各種団体や行政等関係機関と一体となり、地域に住む一人ひとりを尊重し・個性を活かし、共に生きていくことを大切にしながら共生の地域づくりに努めました。

令和元年度は、地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの仕組みづくりに、地域住民、ボランティア、医療・保健・福祉・行政等の専門職と連携を図り、地域づくりの推進に努めました。

併せて、“地域福祉を推進する中核的な団体”として、5カ年の中長期な指針となる「第2期地域福祉活動計画」の策定を地域住民や各種関係団体、策定委員、役職員等の協力の基に取り組みました。

地域福祉事業においては、コミュニティワークや個別支援の実践を基に、地域に出向いていくこと(アウトリーチ)を徹底し、地域からの多様な生活課題を、地域を基盤にして解決につなげる支援や仕組みづくりに努めました。

介護保険事業においては、通所介護事業・訪問介護事業・居宅介護支援事業、地域密着型特別養護老人ホーム事業に積極的に取り組み、住み慣れた地域・我が家で安心して暮らせるよう努めました。

## 2.役員会等の開催状況

### (1) 理事会

開催日	場所	主要付議事項
○第1回 元年6月7日 (理事10名、 監事2名出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	<p><b>【議案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協平成30年度事業報告について</li> <li>・美咲町社協平成30年度一般会計収支決算について</li> <li>・美咲町社協令和元年度一般会計収支補正予算について</li> <li>・美咲町社協次期役員(理事・監事)の選任について</li> <li>・美咲町社協定時評議員会の開催日時及び議題について</li> </ul> <p><b>【報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協の会長、常務理事の職務執行状況について</li> <li>・第8回美咲町社会福祉大会について</li> <li>・第2期地域福祉活動計画の進捗状況等について</li> </ul>
○第2回 元年6月27日 (理事12名、 監事2名出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	<p><b>【議案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協の会長、副会長および常務理事の選定について</li> <li>・美咲町社協評議員選任・解任委員会委員の一部選任替えについて</li> </ul> <p><b>【報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期地域福祉活動計画の進捗状況等について</li> </ul>
○第3回 元年8月23日 (理事11名、 監事2名出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	<p><b>【議案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協令和元年度一般会計収支補正予算について</li> <li>・第8回美咲町社会福祉大会について</li> <li>・第8回美咲町社会福祉大会における表彰者について</li> <li>・美咲町社協9月度評議員会開催日時及び議案等について</li> </ul> <p><b>【協議】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期地域福祉活動計画について</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度岡山県総合福祉大会について</li> </ul>
○第4回 元年11月27日 (理事10名、 監事2名出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	<p><b>【議案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協令和元年度一般会計収支補正予算について</li> <li>・美咲町社協「職員退職金規程」の一部改正について</li> <li>・美咲町社協12月度評議員会開催日時及び議案について</li> </ul> <p><b>【協議】</b></p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協「職員給与規程」の一部改正について</li> </ul> <b>【報告】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協の会長、常務理事の職務執行状況について</li> <li>・美咲町社協令和元年度中間監査結果報告について</li> <li>・第2期地域福祉活動計画策定に向けて</li> </ul>
<p>○第5回 2年1月24日 (理事12名、 監事2名出席)</p>	中央ふれあいセンター 2階会議室	<b>【議案】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協「職員給与規程」の一部改正について</li> <li>・美咲町社協2月度評議員会の開催日時及び提出議案について</li> </ul>
<p>○第6回 2年3月6日 (理事12名、監事2名)</p>	中央ふれあいセンター 2階会議室	<b>【議案】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協令和元年度一般会計収支補正予算について</li> <li>・美咲町社協令和2年度事業計画について</li> <li>・美咲町社協令和2年度一般会計収支予算について</li> <li>・美咲町社協第5回評議員会の開催日時及び議案について</li> </ul>

## (2) 評議員会

開催日	場 所	主要付議事項
<p>○定時評議員会 元年6月26日 (評議員13名、理事 2名、監事2名出席)</p>	中央ふれあいセンター 2階会議室	<b>【議案】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協平成30年度事業報告について</li> <li>・美咲町社協平成30年度一般会計収支決算について</li> <li>・美咲町社協令和元年度一般会計収支補正予算について</li> <li>・美咲町社協「理事・監事」の選任について</li> <li>・美咲町共同募金委員会の運営委員及び監事の選任について</li> </ul> <b>【報告】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期地域福祉活動計画の進捗状況等について</li> </ul>
<p>○第2回 元年9月11日 (評議員13名、理事 2名、監事2名出席)</p>	中央ふれあいセンター 2階会議室	<b>【議案】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲町社協令和元年度一般会計収支補正予算について</li> </ul> <b>【協議】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期美咲町地域福祉活動計画について</li> </ul> <b>【報告】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第8回美咲町社会福祉大会について</li> </ul>

○第3回 30年12月7日 (評議員12名、理事3名、監事2名出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	【議案】 ・美咲町社協令和元年度一般会計収支補正予算について 【協議】 ・美咲町社協「職員給与規程」の一部改正について 【報告】 ・美咲町社協令和元年度中間監査結果報告について ・第2期地域福祉活動計画策定に向けて
○第4回 2年2月7日 (評議員11名、理事3名、監事2名出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	【議案】 ・美咲町社協「職員給与規程」の一部改正について 【報告】 ・第2期地域福祉活動計画について
○第5回 31年3月22日 (評議員12名、理事2名、監事2名出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	【議案】 ・美咲町社協令和元年度一般会計収支補正予算について ・美咲町社協令和2年度事業計画について ・美咲町社協令和2年度一般会計収支予算について

### (3) 監査

開催日	場所	主要付議事項
30年度 監査 元年5月29日 (監事2名、常務理事、事務局職員出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告書の審査</li> <li>・平成30年度資金収支計算書の審査</li> <li>・平成30年度貸借対照表の審査</li> <li>・平成30年度財産目録の審査</li> <li>・その他</li> </ul>
元年度中間監査 元年11月8日 (監事2名、常務理事、事務局職員出席)	中央ふれあいセンター 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月期～9月上半期の法人運営、地域福祉事業、介護保険事業等の業務執行状況について及び予算の執行状況について監査を実施</li> </ul>

### 3.第2期美咲町地域福祉活動計画 策定委員会・作業部会等の開催状況

開催日	会議名等	内容
平成31年4月10日(水) 13:30~15:30	第6回PT会議	座談会について、勉強会について、アンケート集計について
平成31年4月23日(火) 18:30~21:00	第7回PT会議	座談会、アンケート、第2回勉強会について
令和元年5月8日(水) 16:00~17:30	策定委員長副委員長会議	進捗状況の共有と今後の計画の方向性についての検討
令和元年5月9日(木) 18:30~20:30	第8回PT会議	座談会について、第2回勉強会について、アンケートについて、策定委員及びPTメンバーについて、レジュメについて
令和元年5月27日(木) 18:30~20:30	第2回勉強会	住民座談会に向けたワークショップ
令和元年6月11日(火) 10:00~12:00	第9回PT会議	PTA アンケートについて、住民座談会に向けて、第1期の評価について
令和元年6月30日(日) 9:00~11:00	本庁地区座談会	ワークショップ
令和元年7月4日(木) 13:00~15:00	第10回PT会議	住民座談会に向けて、第1期の評価、第1回策定委員会について
令和元年7月7日(日) 9:30~11:30	江与味地区座談会	ワークショップ
令和元年7月9日(火) 17:30~19:30	オブザーバー会議	策定委員会の協議内容の検討
令和元年7月12日(金) 19:00~21:00	倭文西地区座談会	ワークショップ
令和元年7月14日(日) 10:00~12:00	南和気地区座談会	ワークショップ
令和元年7月17日(水) 16:30~17:30	策定委員長副委員長会議	座談会の進捗状況の共有と1期の評価について
令和元年7月19日(金) 18:00~20:00	第11回PT会議	住民座談会に向けて、第2回策定委員会について、作業工程・評価シートについて
令和元年7月22日(月) 18:00~20:00	第2回策定委員会	座談会進捗状況の報告、評価シート及び第2期の策定に向けて
令和元年7月27日(土) 9:00~11:00	打穴地区座談会	ワークショップ
令和元年7月27日(土) 15:00~17:00	大坪和地区座談会	ワークショップ
令和元年8月1日(木) 18:30~20:30	加美地区座談会	ワークショップ
令和元年8月4日(日) 9:00~11:00	西川地区座談会	ワークショップ
令和元年8月4日(日) 13:30~15:30	坪和地区座談会	ワークショップ
令和元年8月9日(金) 16:00~19:00	第12回PT会議	座談会の状況について、各部会開催日程について
令和元年8月17日(土) 9:00~11:00	北和気地区座談会	ワークショップ
令和元年8月21日(水) 18:00~20:00	第1回高齢者部会	策定委員会の振り返り、課題共有シートについて、座談会で出た意見・感想について

令和元年 8月22日(木) 10:00~12:00	第1回障がい者部会	策定委員会の振り返り、 課題共有シートについて、課題の検討
令和元年 8月24日(土) 19:00~21:00	三保地区座談会	ワークショップ
令和元年 8月28日(水) 15:00~17:00	第1回子ども部会	策定委員会の振り返り、 課題共有シートについて、課題の検討
令和元年 8月29日(木) 18:00~20:00	第1回権利・生活困窮部 会	策定委員会の振り返り、 課題共有シートについて、課題の検討
令和元年 8月30日(金) 16:00~18:00	第13回PT会議	第3回策定委員会に向けて、各部会よ り進捗状況報告と検討内容について
令和元年 9月5日(木) 18:00~20:00	第3回策定委員会	各部会進捗状況報告及び部会間調整 について、第2期素案について
令和元年 9月14日(土) 9:00~11:00	吉岡地区座談会	ワークショップ
令和元年 9月25日(水) 16:00~18:45	第14回PT会議	各部会より進捗状況報告と検討内容に ついて、アンケート調査報告について
令和元年 9月27日(金) 16:00~18:00	第2回権利・生活困窮部 会	社協事業説明、 今後の取り組み内容の検討
令和元年 10月2日(水) 18:00~20:00	第2回高齢者部会	社協事業説明
令和元年 10月5日(土) 9:30~11:30	飯岡地区座談会	ワークショップ
令和元年 10月8日(火) 10:00~12:00	第2回障がい者部会	社協事業について、 課題の検討
令和元年 10月9日(水) 15:00~18:00	第2回子ども部会	社協事業について、 課題の検討
令和元年 10月16日(水) 16:00~18:30	第15回PT会議	各部会より進捗状況報告、 第4回策定委員会について
令和元年 10月29日(火) 17:30~20:00	第4回策定委員会	各部会進捗状況報告及び部会間調整 について、 第2期素案及びアンケート報告
令和元年 11月14日(木) 16:00~18:30	第16回PT会議	第2期素案作成について(担当割決 め)、評価表について
令和元年 11月19日(火) 18:00~20:30	第3回高齢者部会	社協事業説明、 今後の取り組み内容の検討
令和元年 11月25日(月) 16:00~18:15	第3回権利・生活困窮部 会	社協事業説明、 今後の取り組み内容の検討
令和元年 11月26日(火) 15:00~17:00	第3回障がい者部会	今後の取り組み内容の検討
令和元年 11月28日(木) 9:00~12:00	第3回子ども部会	子ども・子育て世代の支援について検 討
令和元年 11月29日(金) 15:30~17:30	オブザーバー会議	各部会の進捗状況の報告と計画内容 について
令和元年 12月2日(月) 18:00~20:30	第4回高齢者部会	今後の取り組み内容の検討
令和元年 12月6日(金) 16:00~18:45	第17回PT会議	各部会より進捗状況報告、 第2期素案について
令和元年 12月9日(月) 18:00~20:00	オブザーバー会議	・第2期地域福祉活動計画(素案)の策 定について相談
令和元年 12月16日(月) 17:30~20:45	第5回策定委員会	・第2期地域福祉活動計画(素案)の策 定について(第4章 実施計画A~Cに ついて)
令和元年 12月26日(木) 16:00~18:00	第18回PT会議	・ダイジェスト版の作成について



令和2年1月16日(木) 16:00~18:00	第19回PT会議	策定委員会事前打ち合わせ
令和2年1月16日(木) 18:00~21:00	第6回策定委員会	・地域福祉活動計画意見とりまとめについて ・第2期地域福祉活動計画(素案)策定について(第4章 実施計画D~Gについて)
令和2年1月24日(金) 15:00~16:00	美咲町社会福祉協議会 理事会	意見交換
令和2年2月12日(水) 16:30~20:30	第20回PT会議	第2期素案 文章校正、今後のスケジュールについて
令和2年2月18日(火) 18:00~20:00	オブザーバー会議	・第2期地域福祉活動計画(素案)の策定について相談
令和2年2月28日(金) 18:00~20:30	第7回策定委員会	第2期素案 F~G の実施事業計画について、地域でできることのご意見まとめ
令和2年3月9日(月) 15:30~18:00	オブザーバー会議	・第2期地域福祉活動計画(素案)の策定について相談
令和2年3月16日(月) 16:30~20:30	第21回PT会議	・連携機関・団体、注釈、統一用語について ・第2期素案 修正点について
令和2年3月17日(火) 13:30~17:00	オブザーバー会議	・第2期地域福祉活動計画(素案)の策定について相談
令和2年3月18日(水) 18:00~20:30	第8回策定委員会	・第2期素案修正内容、今後のスケジュールについて

## Ⅱ. 地域福祉事業

### 1. 小地域ケア会議、小地域福祉活動の促進

日常生活圏のなかでの見守り・声かけ活動、地域での福祉活動をとおして発見された生活課題や困りごとについて話しあい、解決策を見出すための仕組みづくりの促進・充実、さらに解決に向けての活動が進められるように地域住民と美咲町、地域包括支援センター、介護保険事業所との連携に努めました。

#### ①小地域ケア会議開催状況

開催単位: 自治会単位 75%開催

中央地区(24自治会)	柵原地区(42自治会)	旭地区(15自治会)
21自治会	25自治会	15自治会
52回開催	60回開催	55回開催

構成メンバー: 自治会長、民生委員、常会長、老人クラブ、愛育委員、栄養委員、ボランティア、サポーター、サロン代表者、地域包括支援センター職員、社協職員等(地域ごとに構成メンバーを決定している)

小地域ケア会議開催が難しいところには、民生委員各支部の定例会、サロン活動、コロバン体操、サポーター会合等に出席し情報共有・連携の強化に努めました。また、柵原支部については地区会(北和気地区・南和気地区・本庁地区)に参加し情報共有、連携の強化に努めました。(開催回数を含む)。

#### ②小地域福祉活動推進強化事業

地域の課題やニーズを踏まえ誰もが地域で安心して暮らせる地域福祉活動に取り組んでいる団体(自治会等)を対象に活動が継続的に行われるよう活動助成の支援を行いました。

また、今年度からは1項目1万円の助成とし、自治会ごとの福祉活動について細かく情報を把握できるように努めました。その他にも選択項目の中にワンデイカフェを入れることで、自治会とワンデイカフェの連携の強化を促しました。

申請方式: 1項目1万円 最大3項目まで (令和元年度57自治会)

中央地区(24自治会)	柵原地区(42自治会)	旭地区(15自治会)
15自治会	28自治会	14自治会
<b>【実施内容】</b> 小地域ケア会議14件、見守り活動6件、地域ボランティア活動2件、ふれあいサロン12件、ワンデイカフェ0件、その他4件	<b>【実施内容】</b> 小地域ケア会議20件、見守り活動20件、地域ボランティア活動12件、ふれあいサロン19件、ワンデイカフェ3件、その他6件	<b>【実施内容】</b> 小地域ケア会議12件、見守り活動8件、地域ボランティア活動2件、ふれあいサロン10件、ワンデイカフェ0件、その他2件



## 2. 小地域福祉活動の支援

子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人も、地域で暮らす誰もが身近な場所で、気軽に集い、語り、ふれあい交流のできる居場所づくりや生きがいづくりを支援し、これらの機会をとおして、見守り・声掛けの意識の醸成にも努め、お互いに助け、助けられる関係づくりにも努めました。

### ① ふれあいサロン活動

ふれあいサロン活動の役割について活動をとおして支援し研修会等でも介護保険制度の見直しのなか活動の充実を促し、併せて新しい活動メニューを提案し、より活動が活発になるよう支援していく意識啓発に努めました。

#### ○ふれあいサロンの活動状況

	地区名	サロン数	延べ参加者数	備考
中央 (52)	加美地区	19	2,668人	
	三保地区	13	1,977人	
	打穴地区	10	725人	
	大埴和地区	9	988人	
	男性サロン	1	37人	
柵原 (42)	北和気地区	10	1,708人	
	吉岡地区	11	1,684人	
	南和気地区	9	1,255人	
	本庁地区	8	2,924人	
	飯岡地区	4	790人	
旭 (22)	倭文西地区	4	638人	
	西川地区	6	1,327人	
	埴和地区	7	1,188人	
	江与味地区	4	660人	
	手芸クラブ	1	363人	
	子育てサロン	1	517人	
	障害児者支援サロン	1	126人	
	笑いのサロン和(難病)	1	212人	

### ○ふれあいサロン代表者研修会の開催

サロンを運営している代表の方を対象に、活動の情報交換・課題解決に向けた情報提供を目的として開催しました。

#### 【3 地域別代表者研修】

実施日	地区	参加者数	内容
令和元年 5月21日(火)	中央地区	約60名	・研修「集う 居場所 何のため」 講師:美咲町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター
令和元年 5月28日(火)	旭地区	約25名	・研修「集う 居場所 何のため」 講師:美咲町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター
令和元年 6月18日(火)	柵原地区	約80名	・総会 ・研修「集う 居場所 何のため」 講師:美咲町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター

#### 【3 地域合同研修会】

令和2年3月3日(火)実施予定であったが、**新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止**とする。

#### 【研修内容】

「頭も体も動かして笑顔になろう！」 講師:元気寿命を創造する会 健康運動指導士 山神和恵氏  
「認知症関連事業について」 講師:松岡京子氏 美咲町保険年金課

### ② 居場所づくり応援プログラム「ワンデイカフェ」運営・開設支援

空き家や空き店舗、個人宅、コミュニティ等を活用して、ワンデイカフェのオーナー・マスター(運営ボランティア)を募って4年目、町内に4ヶ所の固定のワンデイカフェが継続運営され、運営にあたっての相談・助言等を行い、気軽に集える場・悩みが相談できる場・役割が持てる居場所づくりができるよう活動支援を行いました。また、新規で1ヶ所の開設することができました。




### ○ワンデイカフェ開店状況

地域	団体	場所	頻度	備考
中央	にこにこカフェ	打穴西公会堂等	毎月1回	カフェによって規模・内容は様々で、人数も10人未満～50人程度と幅がある。おしゃべり、喫茶、体操、手芸、各種ミニ講座等。
柵原	楽楽カフェ	公会堂・空き家等	毎月1回	
	みいちゃんの家	空き家	常時/定例日毎月1回	
旭	えよみ友楽館	空き家・空き店舗	毎週1回(月曜日)	
	如風(集いの家)の会	空き家等	毎月1回	

### 3. 障がい者支援事業

#### ○障がい者アート～わたしの世界～in みさき

芸術活動を通して、障がいのある方が主体となって地域で活動していける「場」と地域住民と交流できる「場」を創出し、障がいのある方が生きがいのある生活を送れるよう地域の方々と連帯して自立した社会参加を行えるよう事業を実施しました。また、自分たちの作品を町内外で巡回展示したことで日頃の活動意欲の向上にも繋げる支援を行いました。




日時	令和元年8月9日(金) 10:00～12:00	令和元年9月8日(日) 10:00～12:00
場所	北和気コミュニティハウス	中央ふれあいセンター
参加者	町内の障がいのある方・ジュニアボランティア(※地域の方にボランティアとして呼びかけた)33名 	町内の障がいのある方・ジュニアボランティア・(※地域の方にボランティアとして呼びかけた)41名 
内容	百々人形を作ろう PART1 講師:百々人形保存会	百々人形を作ろう PART2 講師:百々人形保存会
障がい者アート展 (町内巡回展示) 令和元年5月～令和2年2月	本人の主張大会(旧打穴小学校体育館) 美咲町社会福祉大会(柵原総合文化センター) アルネ津山 柵原文化祭(柵原総合文化センター) 亀甲郵便局・旭図書館 北和気郷土資料館	

○障がいのある方が学べる大学～みしゃモンカレッジ～

障がいのある方が主になって地域で活動していける「場」を、本人や家族だけでなく地域住民、障がい者福祉施設、行政と連携し、障がいのある方々に多くの夢をもってもらい、いきいきとした生活を送ってもらえる事を目的に、地域で「学べる場」「体験できる場」として3回シリーズでみしゃモンカレッジを開講しました。

(平成29年度1期生6名・平成30年度2期生6名・令和元年度3期生2名)


日時	令和元年9月29日(日) 10:00～14:00	令和元年11月3日(日) 10:00～12:00	令和元年11月10日(日) 10:00～15:00
場所	大井和農村環境 改善センター	あさひが丘	かしのき荘
参加者	合計34名 カレッジ長:1名、受講生: 7名、カレッジサポーター: 9名、ボランティア9名、職 員2名、やまっこ工房5 名、講師1名	合計36名 カレッジ長:1名、受講生: 12名、カレッジサポーター: 12名、ジュニアボランティ ア:6名、ボランティア1名、 見学者2名、職員2名	合計119名 カレッジ長:1名、受講生: 11名、カレッジサポーター: 10名、ジュニアボランティ ア:6名、ボランティア5名、 福祉事務所3名、職員12 名、地域住民71名

内 容	
【1日目】	<p>●3期生入学式 体験:チョークアート!～世界に広がれ私のアート～ 学び:イロの世界 講師:つるり TURURI</p> 
【2日目】	<p>体験:音楽を奏でよう! Let's ダンス♪パプリカ! 講師:スポレク柵原 重定真理子先生 ※ジュニアボランティア養成講座共催</p> 
【3日目】	<p>体験:1日ホール体験スタッフ～地域の方をおもてなし～ 一杯300円でうどんを販売 学び:お客様をもてなす接客マナー 講師:津山信用金庫 小賀義之先生 キャスト:みしゃモンカレッジ受講生11名</p> <p>●アトラクション ・「み」の皆さんによる EWI・エレキギター演奏 ・藤原ビッグバンドの皆さんによる 歌と演奏 ・みしゃモンカレッジ受講生による 歌とダンス他</p> <p>●3期生卒業式 ●1・2期生修了式 ※ジュニアボランティア養成講座共催</p> 

○障がい者支援「笑顔のお届け便」

多くの住民に「赤い羽根共同募金」を啓発するために、赤い羽根商品を障がい者福祉施設・団体に作製していただき、地域で行われる行事等で募金活動を行い、障がい者福祉の向上及び住民同士の支えあい活動を地域全体で盛り上げていくとともに、事業や障がい者施設・団体の啓発に努めました。また、直接障がいのある方と地域住民が触れ合う場として「笑顔のお届け便出店」・「笑顔の配達便」を行いました。

●各障がい者福祉施設や作業所等が提供する商品を、地域住民が募金するごとに、一定の割合が赤い羽根共同募金となる。みしゃモンシール(1シート100円)を商品に貼る。

参加事業所・団体	商品	実施場所
<ul style="list-style-type: none"> <li>・久米福祉会</li> <li>・さくらの実</li> <li>・さつきの丘</li> <li>・はなまるハウス</li> <li>・メンタル柵原</li> <li>・レインボータートル</li> <li>・障害者ネットワーク</li> <li>・誕生寺支援学校(令和元年度は学校行事の関係で共催できなかった)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クッキー</li> <li>・ラスク</li> <li>・アニマルクッキー</li> <li>・さをり織</li> <li>・手作りはがき</li> <li>・手作りストラップ</li> <li>・手作りおこわ</li> <li>・野菜</li> <li>・ポンポン菓子等</li> </ul>	<p>ふれあいサロン・小地域ケア会議・各研修会、事業・美咲町社会福祉大会 等</p> <p><b>【笑顔のお届け便出店】</b>          日時:R1.11/13～11/15(3日間)          時間:11:00～13:00          場所:美咲町役場第二分庁舎          障害者ネットワーク共催(協力)</p> <p><b>【笑顔の配達便】</b>          日時:R1.11/13～11/15(3日間)          時間:11:00～12:00</p> <p><b>【農協・商工会・郵便局・警察署・役場】</b></p> 

## ○当事者団体の活動支援

障害児者、介護者家族等の当事者組織団体の活動支援、連携を図っていくことを目的に、活動支援に取り組み、在宅介護者・障害児者本人の社会参加の場、勉強できる場、精神的ゆとりを生み出す機会づくりなどあらゆる面での支援につながるよう努めました。

### 【活動支援状況】

<p>レインボータートル (本人の会)</p>	<p>○小委員会 ・5月21日(日) ・9月15日(日) ・2月2日(日)</p>	<p>○活動内容 ・5月12日(日)名刺作り 講師:美作クリニカル・アート ・6月8日(日)ドイツの森1日旅行 ・12月8日(日)クリスマス会 リース作り(西苫田公民館) ・6月23日(日)、9月22日(日)、10月6日(日)すまいる大会役員会 ・10月19日(土)・20日(日)第8回手をつなぐ育成会中国・四国大会 第8回手をつなぐ育成会「すまいる大会」 ・3月9日(日) ボーリング大会 <b>(新型コロナウイルスの感染拡大防止で中止)</b></p>	<p>○参加事業 ・H31年5月～R2年2月 障がい者アート展 ～わたしの世界～in みさき ・5月23日(木)本人の主張大会 ・10月11日(金)～14日(月) 美作クリニカル・アート展示会 ・8月9日(日)・9月8日(日) 障がい者アート教室 百々人形作り ・9月～2月 みしゃモンカレッジ チョークアート・ダンス・ホールスタッフ体験他</p>
<p>美咲町介護者の会</p>	<p>開会日:毎月第1木曜日開催 会 場:中央公民館・柵原文化センター・南和気荘・旭町民センター他 会員相互が協力し合い会の運営を実施</p>		

## 4. ボランティア活動の推進

住民のボランティア活動への参加促進を図り、地域課題に対して「何か自分にできることはないか」という住民の気持ちをかたちにするきっかけづくり・機会づくりとして、人材育成のためのボランティア養成講座、ボランティア活動の情報提供、ボランティアコーディネート、ボランティア保険加入等の推進に努めました。

### ① 災害ボランティア養成講座・災害ボランティアセンター設置演習

災害時の支援活動として“災害ボランティア”がここ最近でよく知られるようになった中で、被災者支援において大切な考え方、暮らしをつなぐ災害ボランティア活動や災害ボランティアセンター設置演習等の内容を学習する機会を設け、平時から防災・減災を切り口に地域づくりを進められる人材を養成し、地域福祉の推進に努めました。また、本年度は吉備中央町社会福祉協議会と2町合同で企画・開催し、近隣市町村との連携に努めました。

#### ○職員研修会

日時:令和2年2月14日(金)18:00～20:30

場所:旭町民センター

講義:「社会福祉協議会の使命と活動～地域福祉と災害ボランティアセンター」

講師:総社市社会福祉協議会 佐野 裕二 氏



講義:「社協と災害、被災者支援活動 災害ボランティアセンターの基本理解」

講師:日野ボランティア・ネットワーク森本智喜氏

参加者:吉備中央町役場職員(14名)・吉備中央町社協職員(29名)・

美咲町役場職員(28名)・美咲町社協職員(42名)、講師:2名 合計115名

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から養成講座及び設置演習は中止となる。

○第6期美咲町災害ボランティア養成講座

～西日本豪雨災害で被災し、力強く復興するために～

●災害ボランティア養成講座

日時:令和2年3月15日(日)13:00～16:30

場所:吉備中央町農村環境改善センター

●災害ボランティアセンター設置演習

日時:令和2年3月21日(日)9:30～15:45

場所:吉備中央町農村環境改善センター

※美咲町災害ボランティア登録者72名(第1期～第5期)

② ボランティア活動のコーディネート状況



登録者数	活動件数/活動者数
113名	福祉教育ボランティア 1件/1名 ふれあいサロンボランティア 1件/1名 施設ボランティア 2件/2名

③ ボランティア保険加入状況

種別	加入団体数	加入者数(被保険者数)
ボランティア活動保険	125団体	1,316人
ボランティア行事用保険	13団体	1,183人
送迎サービス補償	3団体	72人
福祉サービス総合補償	1団体	延べ472人

#### ④ 夏のボランティア体験事業

主に町内の中高生を対象とした夏休み期間を利用したボランティア体験事業であり、福祉を中心として様々なボランティアを体験する機会となり、改めて、福祉とは何か？ボランティアとは？など事前研修でしっかりと学ぶ機会に努めました。

参加中高校学校名		夏ボラ受入施設・機関名
中央中学校(43人) 美作高校(1人) 柵原中学校(25人) 津山商業高校(9人) 旭中学校(23人) 林野高校(3人) 津山東高校(9人) 真庭高校落合高地(2人) 津山高専(1人)		白寿荘、静香園、中央かめっこ保育園、中央児童館、美咲町社会福祉協議会(ふれあいセンター・特別養護老人ホームあさひが丘)旭保育園、旭児童館、柵原児童館、柵原西保育園、柵原東保育園、ケアハウス百壽、かしのき荘、吉井川荘、柵原星の里スポレク倶楽部
合計:9校 (参加人数116人)		活動先合計:15ヶ所 (受入可能施設:22ヶ所) 

#### ⑤ ジュニアボランティア養成講座

ボランティア活動に関心のある小学生(3年生～6年生)を対象に、本講座から地域でボランティアとして何ができるかを共に考え、また実践的ボランティア活動の機会を設け、身近な地域での自主的なボランティア活動につなげることができました。また、社会福祉についての理解を深めると同時に、さまざまな出会いの中から新たな発見や「ともに生きていく」ということについて考えることができるようその機会の提供に努めました。

実施日	場所	内容
令和元年 7月31日(水) 10:00～14:00	さくらの実	【第1回】 ☆1時間目 テーマ:「ボランティアってなあに」 講師:NPO 法人 ファミリーリングあゆむ 飯田 純子氏 ☆2時間目 テーマ:「ふ・く・してなあに」 講師:美咲町社会福祉協議会 地域福祉 ☆3時間目 テーマ:「大切なのは自分の命と助け合い～命を守る行動って何だろう～」 講師:美咲町災害ボランティア1期生 松坂 秀吉氏
8月9日(金) 10:00～12:00	北和気コミュニティハウス	【第2回】 ☆1時間目「障がいのある方々と一緒に百々人形を作ろう!～やさしく声かけ♡サポートをしよう～」
8月16日(金) 10:00～12:30	上口公会堂	【第3回】 ☆1時間目「ちいき探検隊～ぼくらのちいきの新発見!!～」

3月28日(土) 10:00~12:00	旭(予定)	<p>【第4回】 「ボランティア活動を振り返って～これからの自分にできること～」 修了式 <b>コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となる</b></p> <p>【ボランティア活動への参加(自主的参加)】</p>	 
9月8日(日) 10:00~12:00	中央ふれあいセンター	☆障がい者アート教室 百々人形を作ろう！！PART2	
10月13日(日) 12:00~	柵原総合文化センター	☆第8回美咲町社会福祉大会 受付係	
12月15日(日) 10:00~12:00	あさひが丘	☆みしゃモンカレッジ～障がいのある方が学べる大学～ 第2回講座 レッツダンス♪	
12月22日(日) 10:00~15:00	かしのき荘	☆みしゃモンカレッジ～障がいのある方が学べる大学～ 第3回講座 地域の方々をおもてなし♪	

## 5. 福祉教育の推進

人を思いやり、お互いに支えあい・助け合う心を育み、自分と違う立場の人と認め合い、人の気持ちに共感できる力や自分の考えを表現する力、考えを共有し実行につなげていく力等の「ともに生きる力」をつけていく意識の醸成に努めました。

### ○小・中学校福祉教育

実施日	実施学校	対象	内容
令和元年 7月10日(水) 7月16日(水)	旭小学校	6年生	<p>「高齢者社会を共に生きる」</p> <p>①高齢者疑似体験 ②認知症サポーター養成講座 ※美咲町健康推進課・地域包括支援センター協働</p>
2月3日(月) 2月17日(月)	美咲中央小学校	4年生	<p>①車イス体験 ②認知症サポーター養成講座 ※美咲町健康推進課・地域包括支援センター協働</p>



## 6. 子育て支援事業

医療や生活上の公的な子育て支援の充実が美咲町でも進められている一方、家族構造の変化や地域での関係のあり方の変容などから子育ての不安を気軽に質問したり相談したりできる相手が身近にいないことや、同じ境遇にある人と過ごせる場所がない・場所があってもそこへ入っていきえず孤立につながるなど、フォーマルな社会資源だけでは解決できない様々な課題があり、子育て支援に取り組む各種団体とともに「ほっと・る一む運営委員会」にて、「みさきおやこひろば『ほっと・る一む』」を実施し、学生ボランティアとの連携にも努めました。

9月 7日(土)	旭図書館	子ども 9名 大人5名 美作大学 学生ボランティア3人
11月16日(土)	中央保健センター	みさきこどもまつり共催
12月11日(水)	柵原総合文化センター	子ども13名 大人11名
1月14日(火)	中央公民館・図書館	子ども 6名 大人 5名 チームみさき2名

運営委員会:美咲町青少年育成活動連絡会・NPO法人ファミリーリングあゆむ

協力団体:美咲町社協・美咲町共同募金会・美咲町家庭教育支援チームみさき  
柵原母子クラブ「ひよこクラブ」

## 7. 社会福祉大会の開催

社協の活動理念のもと子どもから高齢者・障害者等、誰もが生き活きと暮らすことができる共生の地域づくりに努め、社会福祉の向上にご尽力された方を顕彰し感謝の意を表すため、「第7回美咲町社会福祉大会」を開催しました。

日時:令和元年10月13日(日) 13:00 ~ 15:30

場所:柵原総合文化センター

式典:美咲町社会福祉協議会会長表彰

【社会福祉協議会会長表彰】 3団体

【社会福祉協議会会長(感謝)】 7名

美咲町共同募金委員会会長表彰

【赤い羽根共同募金手作り募金箱受賞】 8名 1団体

講演:『ぼけますから、よろしくお願ひします。』

講師: 信友 直子 氏

来場者数:120名



## 8. 共同募金事業の推進

美咲町共同募金委員会の行う共同募金への運動及び配分助成事業を計画に沿って行うなか、戸別募金の減少傾向に歯止めをかけ、募金活動を活性化するために、各種事業を展開しました。

また、地域福祉の推進を目的とする共同募金に住民理解を得られるよう、募金手法や配分助成事業の公募・助成審査・決定に関する情報の開示、集められた募金の使途の明確化等、各種事業の機会を活用して住民と顔を合わせながら伝えるよう努めました。

①美咲町共同募金委員会運営委員会および審査委員会

	開催日時	協議内容
監査	5月29日(水) 15:00~16:00	・平成30年度 共同募金事業報告・決算、監査
交付式	6月7日(金) 15:10~15:40	・令和元年度 赤い羽根共同募金助成交付式 交付団体:美咲町柵原星の里スポレク倶楽部・木工ボランティアうたの・みさきおやこひろば「ほっと・るーむ」運営委員会
運営委員会 (第1回)	6月7日(金) 15:40~16:40	・令和元年度 共同募金事業報告・決算、監査について
運営委員会 (第2回)	6月27日(木) 14:20~15:00	・岡山県共同募金会 美咲町共同募金委員会の会長、副会長の選定について ・美咲町共同募金審査委員会の委員の選任について
運営委員会 (第3回)	8月23日(金) 15:40~16:40	・令和元年度 赤い羽根共同募金運動の推進について 赤い羽根共同募金運動の展開について 赤い羽根共同募金運動の事務処理について 美咲町共同募金助成公募(令和元年度分)について
審査委員会	令和2年 2月26日(水) 13:30~15:00	・令和2年度 赤い羽根共同募金助成事業助成審査について
運営委員会 (第4回)	令和2年 3月6日(金) 15:30~16:40	・令和2年度 赤い羽根共同募金助成事業助成審査結果について ・令和2年度赤い羽根共同募金事業計画について

②赤い羽根共同募金 募金運動について

10月1日から12月31日を運動期間として、各種募金運動を展開しました。

一般募金の実績 (単位:円)

(目標額 2,460,000円)

募金種別	金額
戸別募金	1,600,800円
職域募金	227,006円
企業募金	282,117円
イベント募金	69,189円
寄付付き商品	72,780円
その他の募金	70,147円
計	2,322,039円

歳末たすけあい募金の実績 (単位:円)

(目標額 1,500,000円)

募金種別	金額
戸別募金	1,480,423円

募金運動	主な募金方法、募金ボランティア
共同募金運動 (期間:10/1~12/31)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸別募金(常会長、連絡協力員による。世帯を対象)</li> <li>・職域募金(職員を対象)</li> <li>・企業募金(企業を対象)</li> <li>・イベント募金(各種イベントによる)</li> <li>・その他募金(募金箱、笑顔のお届け便、募金グッズ等)</li> </ul>



### ③共同募金の活性化について

#### ○手づくり募金箱大募集！！～わたしのまちの赤い羽根募金箱～

共同募金の寄付金額が減少傾向にある中、町民に「共同募金のしくみが見える化するため、子ども、障害者施設・団体、高齢者施設、サロンなど幅広い世代へ手づくり募金箱の募集を行いました。応募のあった募金箱を共同募金委員会において選考し美咲町社会福祉大会にて表彰した後に、10月から始まる共同募金運動にて各種の機会(イベント、法人、職域等)にて活用させていただきました(応募募金箱29点 手作り募金箱への募金額15,584円)

協力企業【92】(順不同・敬称略)			
森田商店	(株)旭石油店	(有)遠藤建設	高田モータース
あいでんフジワラ店	理容島田	西川タクシー(株)	旭生コン(株)
アサヒ防災工事(株)	江与味製材(株)	石井善二郎商店	大崎商店
(株)岡山食彩企画 まきばの館	(有)美咲ファーム	(株)イワサキストアー	アトム美咲店
本田事務所	オギフォト	太田麴店	(有)太田教材社
(株)美咲物産	ビューティーサロンカゲヤマ	サロン・ド・MY	アルスヘアー
亀甲診療所	(有)八田鉄工所	池上美容室	美咲ブルーファーム寒竹
(株)鈴鹿製材所	(有)日神山内装	日本緑研(株)	美絹糸院
(株)亀甲マイカーセンター	株式会社久米観光バス	(有)三協緑産	オクデヤ運送(株)
岩野不動産	(有)イワノ産業	有本観光バス(株)	(株)山一製作所
中央アルミ工業(株)	村上オートセンター	(株)中央建設	(株)中央プチカントリークラブ
ボーンズ株式会社岡山工場	(有)内田石材店	小島梨園	理容たいら
(有)坂手商店	つるや呉服店	菊井歯科医院	障がい者支援施設さやかなる苑
ケアハウス百壽	(株)マルケイ工業	山下ぶどう園	(有)寒竹建設
(株)タケチ柵原工場	(有)寒竹工務店	(株)脇木工	(有)アイミック
(株)下山組	高山産業(株)	日本興業(株)柵原工場	(株)野上石油店
柵原オートセンター(有)	(有)稲家石材	(株)ヒカリテック	田口医院
(株)脇石油店	松尾設備工業(株)	(有)直原商会	KitoBito
(有)トラヤランドリー	(有)鈴鹿モータース	Yショップ柵原店	石戸歯科医院
(株)戸板組	つぼや	(有)山荘やなはら	スーパーひとみ
(有)柴原石油店	(有)梶尾建設	(株)大阪合成有機化学研究所	DOWAエフテック工業(株)
(有)昭和堂	(医)三憲会柵原病院	(株)トンゴ美咲工場	田中美容室
Hair Leaf	(株)月の輪建設工業	(有)万代土建	鳥越建具店

### 9. 社協会員の加入促進

社協の地域福祉事業活動の推進の財源として活用し充実に努めました。

普通会員			特別会員			ふるさと会員		
件数	金額	口数	件数	金額	口数	件数	金額	口数
249	328,000	328	78	234,000	78	3	9,000	3
合計 571,000								



## (2)生活支援体制整備事業

住み慣れた地域で生活を継続していくために、高齢者の日常生活における生活支援・介護予防について、多様なサービスの提供体制など基盤整備を構築するため、地域において支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して、支援体制の充実・強化に努めました。

### 1. 通いの場について

#### ①週 1 回開催地区に対する支援

(SC:生活支援コーディネーター)

地域	開催場所	開催曜日	SC参加回数
旭 9ヶ所	江与味ふれあい会館	金曜日 10:00～	12
	江与味友楽館	月曜日 10:00～15:00	
	江与味畝滝の畝公民館	土曜日 18:00～	10
	南公民館	土曜日 9:00～	12
	上口公民館	土曜日 9:00～	9
	栃原場名会館	水曜日・土曜日 10:00～	9
	西埴和公民館	火曜日 13:30～	10
	西川コミュニティセンター	月曜日 10:00～	11
	埴和公会堂	水曜日 10:00～	7
中央 5ヶ所	錦織ふれあい会館	月・火曜日、第3木曜日 10:00～	10
	大埴和老人憩いの家	金曜日 13:30～	14
	打穴上公会堂	火曜日 13:30～	7
	打穴西公会堂	パック式第1金曜日第2・4月月曜日 第3土曜日	2
	打穴北大谷公会堂	水曜日 10:00～	10
柵原 5ヶ所	塚角コミュニティハウス	火曜日 9:30～	11
	久木コミュニティハウス	金曜日 9:30～	7
	南和気コミュニティハウス	木曜日 10:00～	41
	飯岡JA	金曜日 10:00～	42
	高下コミュニティハウス	水曜日 10:00～	14

#### 〈支援内容〉

- ・月に1回程度巡回し、参加者の生活状況・ニーズ把握
- ・通いの場の運営についての相談、アドバイス支援
- ・協議会への支援

②新規開催地区に対する支援

(SC:生活支援コーディネーター)

地区	開催場所	開催日	備考
柵原	北和気地区 (安井・宮山西・宮山東・宮山畝・百々・行信・書副・羽仁)	令和2年1月27日 令和2年2月10日  令和元年11月15日 安井サロンにて通いの場説明  令和元年12月17日 行信にて通いの場説明  令和2年3月5日 行信にて体操実演 ※開催中止  令和2年3月5日 書副にて説明・体操 ※開催中止	北和気地区民生委員支部会、協働のまちづくり協議会役員会に参加し通いの場の事業説明、協力要請と調整を行った。 令和2年1月7日 北和気まちづくり協議会赤堀幸彦会長に説明 令和2年1月9日の北和気まちづくり協議体に参加し、モデル開催の合意形成を行うことが出来たため、令和2年1月27日、2月10日に開催を行う。※3月も予定していたが <b>コロナウイルス流行のため中止</b>

〈支援内容〉

- ・通いの場の立ち上げに関して必要な情報提供
- ・地域の状況に合わせた開催方法の検討、提案
- ・チラシ・ポスターの作成、地域への広報支援

③月1回～2回健康体操等活動している地区に対する支援

地区	開催場所	開催曜日	備考	SC参加回数
旭	江与味大山ほたる会館	第3土曜日	1回/月開催	5
中央	打穴中老人憩いの家	第4水曜日	1回/月開催	6
柵原	羽仁公会堂	第3土曜日	2回/月開催	7
柵原	吉ヶ原(みいちゃんの家)	最終木曜日	1回/月開催	7

〈支援内容〉

- ・協議会の立ち上げ支援
- ・開催頻度ができるだけ週1回になるよう支援者と協議
- ・定期開催に向けての課題の抽出と課題解決に向けた支援
- ・通いの場の運営についての相談支援

④現在モデル地区として取り組んでいる地区に対する支援

地区	開催場所	開催日	備考
旭	小山	毎週土曜日 14時から開催	前年度モデルから継続して開催しているが、参加人数が不安定であり協議体の立ち上げまで至っておらず、モデルとして継続しており運営の支援を行っている。
柵原	吉ヶ原 みいちゃんの家	毎月最終木曜日	ワンデイカフェとして立ち上がった中から介護予防のための体操を月に1回行っている。
柵原	北和気 コミュニティセンター	令和2年1月27日 令和2年2月10日 モデル開催 自治会の協力で通いの場チラシ全戸配布・各公会堂などにポスター張り出し	毎月第2月曜日に定期開催決定 羽仁健康の集いに北和気地区の人ならだれでも受け入れてもらえるようにしてもらう。 SC参加回数2回 ※3月は予定していたが、コロナウイルス流行のため中止

(支援内容)

- ・定期開催に向け、協議会設置の協議の実施
- ・開催頻度ができるだけ週1回になるよう課題の抽出と課題解決に向けた支援を協力者、世話役と協議
- ・通いの場の運営についてのアドバイス
- ・移動手段の黄福タクシー利用についての説明

⑤まだ取り組んでいない地区の支援

- ・小地域ケア会議などの場を活用し地域福祉活動専門員との連携をもって地域のニーズの把握を行い、活動についての検討を促しています。

## 2. 美咲町全体への事業広報及び他所視察啓発研修について

### ○交流会

岡山県地域交流フォーラム	10月7日(月)13時～	参加人数:一般19人
美咲町通いの場視察	10月～12月にかけて 栃原通いの場 打穴北げんき広場 江与味にこここ会 江与味18時だよ!全員集合!! 打穴中通いの場 錦織通いの場 みなみ通いの場 さつき会 大山恋来いサロン 南和気通いの場 飯岡通いの場 西堺和通いの場 堺和通いの場 大堺和通いの場 西川通いの場 打穴通いの場 打穴上通いの場 塚角・八神元気村	美咲町役場 視察参加者 副町長 教育長 政策推進監(2名) 保健年金課長 保健年金課課長代理 柵原支所長 旭支所長 健康推進課長 旭住民福祉課長 福祉事務所長 福祉事務所長代理
サロン代表者研修会	5/21 美咲町林業センター (中央地区) 5/28 旭町民センター (旭地区) 6/18 南和気荘体育館 (柵原地区)	SCが講師として参加 『集う 居場所 何のため』
赤磐市桜ヶ丘 いきいき100歳体操視察	7/3 赤磐市桜ヶ丘8丁目集会所	八神・塚角元気村視察旅行に同行。 赤磐市SCと調整を行う。

## 3. 通いの場協議会・サポートふくしの運営についての支援及び関係者会議出席

通いの場合同会合の開催、各協議会の情報交換の場を提供し、通いの場協議会総会に立ち会い、地域の課題や、事業の課題など世話役の困ったことなど、運営の相談援助を行い、月1回の参加から地域の情報収集に努めました。

## 4. 他職種との連携及び地域づくり、担い手づくりの運営のための情報収集

### ①行政担当者との生活支援コーディネーター定例会

普段からの情報共有に加え、定期的に事業の進捗状況や今後の計画を協議するための会議に参画しました。

・4/18、5/22、10/25、2/7、3/11 に定例会を行いその都度事業の進捗等について協議を行いました。

### ②包括ケア会議・地域ケア会議への参加

多職種との連携及び地域づくりへの情報共有のため包括ケア会議、地域ケア会議に参加しました。

- ・地域包括ケア会議 5/31 8/28 11/29 2/21
- ・地域ケア会議 3地区(中央 旭 柵原)2カ月に1回

③介護・医療連携協議会 部会・個別ケア会議への参加

多職種との連携を図るため、介護・医療連携協議会 部会と個別ケア会議に参加しました。

- ・介護・医療連携協議会 部会 毎月第2水曜日
- ・個別ケア会議 毎月1回開催

5. 研修会等への参加・(コーディネーター1層・2層の資質向上や、情報交換等)

①岡山県生活支援コーディネーター情報交換会(岡山県社協主催)

内容:岡山県内の生活支援体制整備事業の進捗状況

参加者:岡山県内社協生活支援コーディネーター

開催日:5/24 8/22(倉敷市視察) 11/21 3/12

②地域づくりに関わるコーディネーターの交流・研修

内容:各コーディネーターの取り組み事例共有、グループワーク

開催日:令和元年11月21日

開催場所:福岡市

6. 地域の各団体主催の会合及び会議等事業の広報と各リーダーとの情報交換

○サロン代表者研修会(200名)3地区に講師として参加

○小地域ケア会議に参加

○自治会総会、民生委員児童委員支部会・総会に参加

○南和気(柵原)民生委員部会参加し南和気地区全体での通いの場開催に向けての意見交換

○北和気(柵原)民生委員部会に参加北和気地区での通いの場開催

## 7. サポートサポートふ・く・しについて

### ①生活支援サポーター数

登録者数 計 231 名	中央地域 96 名 / 柵原地域 78 名 / 旭地域 57 名
--------------	----------------------------------

### ②活動回数・頻度

○契約訪問について(依頼件数、活動内容、回数表示)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
中央	1時間以上			1	1								2	
	30分以上	2		2	2	1	1	1			1		10	
	30分未満	3	6	6	7	11	8	20	38	26	8	6	3	138
柵原	1時間以上												0	
	30分以上												0	
	30分未満	49	35	32	34	31	33	32	30	33	31	47	51	438
旭	1時間以上												0	
	30分以上												0	
	30分未満	6											6	
月合計	60	41	41	44	43	40	53	68	69	38	53	54	594	
内容	ゴミ	3	6	6	7	7	8	8	8	8	6	6	3	70
	外出	2		3	3	1	1	1			1			12
	掃除													0
	買い物													0
	調理													0
	片づけ・整理													0
	配食	49	35	32	34	31	33	32	30	33	31	47	51	438
	その他(費否)	6					4	14	32	18				74
合計		41	41	44	43	40	53	68	69	38	53	54	594	

### ③配食ボランティア

社会福祉法人 千寿福祉会 障がい者支援施設 さやかなる苑が以前より行っていた配食事業の中で、ボランティアに配達の部分依頼できないか相談があり生活支援サポーターを中心に配食ボランティアを募り配食をとおして安否確認に努めました。

配食ボランティア数	12名(吉岡地区サポーター及び、配食見守りボランティア登録者)
食数	1日5食まで(夕食のみ)
配食範囲	さやかなる苑より15分圏内(吉岡地区、藤田中、柵原まで)
配食可能日	月曜～金曜日
自己負担(弁当料)	400円(配食利用者が負担、さやかなる苑が直接集金)
サポーターへの報酬	サポートふ・く・しのポイント制を利用 財源は町の配食事業を活用し1件あたり500円 100円はさやかなる苑の事務費、400円はポイントでサポーターへ社協から渡している。
実績数	438回



④配食サービス及び買い物のサロンについての検討会の開催

○さやかなる苑と実際に活動している配食ボランティアとの情報交換会

令和元年6月28日 12:30～13:30

山荘やなはらにてランチミーティング(商工会商品券にてサポーターの食事代を払ってもらう)

○スーパーひとみさん(買い物のサロン)との協議

開催打ち合わせ会議 高城三日会での開催に向けて

⑤買い物サロン及び通いの場買い物支援実施数

	旭地区	中央地区	柵原地区
開催場所	西埴和公民館 (通いの場) 栃原揚名会館 (通いの場) 南公民館(サロン) 小山Gゴルフ場 (サロン)	打穴下コミュニティ ハウス(サロン)	飯岡 JA 農協跡(通いの場) 南和気 C センター(通いの場) 藤原平成会館(サロン)
実施 延べ数	86 回		63 回
久米郡 商工会	大崎商店		スーパーひとみ店

⑥サポーター会合

打穴西地区		加美(原田)地区	
開催回数	4 回	開催回数	4 回(内 3 回は原田地区)
参加延人数	45人	参加延人数	26人
内容	地区の活動状況について 気になる方の見守り情報 交換	内容	各地区の気になる方の見守り 情報交換

⑦新規生活支援サポーター養成研修(短期集中講座)

【日程】 前期講座 11月30日(土) 12月7日(土)	生活支援サポーターについて あなたの笑顔☆キラリ 老イノミクス 講師:日本赤十字社 井上美咲子 先生
	聞き上手・話し上手の秘訣 講師: 和泉 富美子 先生
	美咲町の介護保険について 講師:保険年金課課長 山崎 秀仁 氏
	認知症について 講師:認知症キャラバンメイト
	見守りについて 高齢者疑似体験 社協地域福祉活動専門員
講座修了人数 8名	

### (3) 権利擁護・生活推進事業

美咲町権利擁護センターが開設して5年目を迎えた平成31年度(令和元年度)は、5周年記念事業を通して「権利擁護センター”まあるくなあれ美咲黄”」の周知と意思決定支援について考える機会としました。また、従来の地域福祉事業に加え、美咲町地域包括支援センター事業、生活困窮者自立相談支援事業、生活困窮者家計相談支援事業との連携のなかで、あらゆる世代への総合相談と層の厚い支援に努めました。特に、障害や病気のみならず、就労できない、他人との交流が苦手など生きづらさを抱えた世帯への支援を福祉、司法関係の機関や地域との連携のなかで検討することができるしくみに努めました。

#### 1. 美咲町権利擁護センター 開設5周年記念「まあるくなあれ 私の相談室」

美咲町権利擁護センターが開設して、5周年を迎えました。改めて本センターを地域住民に周知、理解していただき、これまで以上に機能していけるよう記念行事を行いました。

日時 令和元年9月10日(火) 13:30～15:30

場所 旭町民センター

内容 美咲町権利擁護センターのあゆみ

報告者 美咲町権利擁護センター運営委員会 委員長

弁護士 高木 成和 氏

解説付き寸劇 権利擁護センターの一日

～権利擁護センターってどんなところじゃろう?～

出演者 岡山パブリック法律事務所、亀甲郵便局長、

司法書士、社会福祉士、市民後見人他

主催 美咲町・美咲町地域包括支援センター・

美咲町権利擁護センター・美咲町社会福祉協議会

#### 2. 美咲町権利擁護センター事業(受託事業)

①運営委員会開催 4月16日(火) 15:15～16:30

②支援検討委員会開催 6回開催 偶数月第2火曜日 15:15～16:45

支援検討件数 10件(12名)

内 成年後見制度利用へ 7件(8名)

日常生活自立支援事業利用へ 0件

#### ③年間相談件数

分類	電話相談	来所相談	訪問 (他機関同行)	支援会議	同行支援
認知症等高齢者	345	32	22(1)	44	8
知的障がい者等	327	58	87(17)	18	11
精神障がい者等	250	42	96(18)	18	7
その他・不明	6	12	6(2)	1	3
合計	928	144	399(87)	81	29

(内新規相談: 13件 問合せ: 6件)

### 3. 権利擁護講座(町民後見人・生活支援員合同研修会)

月日	内容	講師	参加人数
5月14日(火)	「後見人としての家族との関わりについて」	弁護士 木島 紗千恵 氏	19人
7月9日(火)	「市民後見人の受任までの流れ、後見業務をする上での心得」	弁護士 木島 紗千恵 氏	13人
11月19日(火)	「精神保健福祉法上の入院等について」	弁護士 高木 成和 氏	14人
1月21日(火)	「後見業務を通して」	社会福祉士 神崎 昌子 氏	13人
3月10日(火)	「意思決定支援について」	社会福祉士 尾崎 力弥 氏	17人

### 4. 日常生活自立支援事業・成年後見制度意見交換会

権利擁護に関する情報交換、事例検討等を行いました。

(単位：人)

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加者数	12	19	14	13	10		13	14	12	13	12	17

#### ①日常生活自立支援事業の促進

福祉サービスに関する情報提供、助言、手続きの援助、日常的金銭管理、書類等の預かりサービスを行い、自立した日常生活が送れるよう支援をしました。事業実施にあたり急な入院や福祉サービス利用内容の変更等に対応するため、他機関との連携と生活支援員への報告・連絡体制の充実に努めました。

利用状況

(単位：人)

	認知症	知的障害者等	精神障害者等	合計	※参考 内生活保護受給者
令和元年度 新規契約者	1			1	
※解約	2	1		3	
合計利用者	5	5	5	15	4

(生活支援員 登録者数 8人)

## 5. 法人後見事業( 2件)

支援検討委員会において、美咲町社会福祉協議会の受任がふさわしいケースと認められ、家庭裁判所から審判を受けました。本人の思いに添った支援ができるように、他機関と連携のもとに後見活動に取り組んでいます。

・施設入所し B 型作業所に通う知的障害の30代男性について、令和元年10月1日 市民後見人との複数後見の審判があり、余暇活動の充実の支援等を通して、生きがいつくりに取り組みました。

・介護者である妻の突然死により、生活ができなくなった70代男性について、令和元年12月20日 補助審判があり、施設入所から少しでも自宅で過ごせるように支援しました。

## 6. 金銭管理・財産保全サービス( 2件)

判断能力に関わらず、金銭管理及び書類等の保管が適切に行うことが困難であると認められるものと契約し、当事者が自ら行えるように支援を行いました。

## 7. ふくしの相談会の実施

県北の権利擁護のネットワークの連携を強化することを目的に、津山市・鏡野町・久米南町と美咲町の 4 つの社会福祉協議会が共同で開催し、より身近かな専門職による相談の機会の提供とワンストップの相談支援に努めました。

第13回 令和元年5月27日(月) 13:30～15:30

会 場 美咲町中央保健センター  
相 談 件 数 9 件 (内美咲町分 7 件)  
相 談 員 等 ス タ ッ フ 27 名

第14回 令和元10月4日(金) 13:30～15:30

会 場 鏡野町中央公民館  
相 談 件 数 8 件 (内美咲町分2件)  
相 談 員 等 ス タ ッ フ 25 名

第15回 令和元年12月12日(木) 13:30～15:30

会 場 津山市総合福祉会館  
相 談 件 数 8 件 (内美咲町分 3 件)  
相 談 員 等 ス タ ッ フ 33 名

## 8. 心配ごと相談事業

心配ごと相談・行政相談・人権相談等の合同相談所を開設し生活支援に取り組みました。

### 相談状況

地区	開催回数	相談件数	相談場所
中央	5回	21件	中央保健センター (中央ふれあいセンター)
柵原	5回	18件	柵原総合文化センター
旭	5回	15件	旭町民センター

## 9. 生活困窮者等支援事業の実施状況

生活困窮・経済的困窮者への支援として、様々な生活課題に対し整理し、フォーマル・インフォーマルの支援のネットワークを構築し、生活基盤を整え、自立促進を図るように努めました。生活用品、電化製品、自転車等の無償提供を行い、支援を地域全体に広げる環境づくりにも努めていきました。

### ①生活困窮者自立相談支援事業(受託)

#### 年間相談件数

新規相談	電話相談	来所相談	訪問(同行支援含む)	支援会議	プラン(評価含む)
10件(世帯)	261件	59件	124件	30件	15件

※プランの内、自立相談支援事業による就労支援 2件

#### 継続的な見守り

1件

家計改善支援事業

2件

評価(継続支援及び終結)

10件

### ②ぶらっと事業(ぶらっと会社“みさき”)

引きこもりや障害など、さまざまな要因で社会とのつながりが薄れ、生きづらさを抱えた人が社会に順応していくためには、まずは自分のペースで家の外に出ることから始める必要がある。そのため、町内の福祉施設と連携して、人との関わり・自分の役割が持てる居場所をつくり、そこから一歩でも就労に向けての意識ができるよう支援に取り組みました。

### ○実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	11	12	8	6	9	8	7	7	7	0	0	0	75回
参加人数	11	12	8	11	9	8	7	7	7	0	0	0	80人

内容～地域(個人宅)での草刈り、洗車、ひきこもり家族会、福祉施設ボランティア活動など

### ③緊急物資提供の取組み

食料支援	6 件
衣料・日用品支援	2 件
家電リサイクル	1 件
自転車貸出	1 件

### 10. 生活福祉資金貸付事業(県社協の事業)の状況

低所得者・障害者・高齢者等の生活困窮の世帯に対し、生活福祉資金の貸付・償還等の必要な援助指導を行うことを通して、その自立を支援することに努めました。

#### 貸付状況

※新規貸付	償還済	利用件数
0 件	0 件	11 件

### 11. 福祉資金貸付事業(美咲町社協実施制度)の状況

生活困窮者を対象に一時的な貸付を行う場合に、生活費等の貸付を行うとともに、生活相談や日常生活援助指導を行いました。また、滞納者には福祉事務所等他機関と連携し償還指導に努めました。

#### ○貸付・償還状況

新規貸付	償還済	利用件数(3月末現在)
4 件	5 件	11 件

※同一人物への貸付、同一人物からの償還完了に関しては1件として計上

#### ○償還指導状況

日付	送付件数	備考
6月10日	11 件	※残高確認書送付対象者 11 名 訪問又は郵送にて通知及び償還指導を行う。
12月9日	10 件	※残高確認書送付対象者 10 名 訪問又は郵送にて通知及び償還指導を行う。



#### (4)その他福祉事業の推進

##### ①福祉バス運行事業

美咲町の地域福祉の向上と地域福祉活動の一翼を担うことを目的として、社協の構成団体やボランティア・NPO 団体、当事者団体、社協に登録のあるふれあいサロンや子育てサロン等に福祉バスを貸し出して、福祉を目的とする研修や交流活動等の活動支援を行いました。

##### ○利用実績

(単位:件)

老人クラブ	身障協会	更生保護	遺族会	サロン	VO団体	通いの場	社協	計
3	3	1	1	44	3	2	2	59

\*サロンについては、1団体年1回の貸出とする。

##### ②福祉団体活動支援事業

町の補助により、福祉団体の自主的運営に対して助成を行い、自主活動の支援を行いました。

支援団体:4団体

(美咲町身体障害者福祉協会・美咲町遺族会・美咲町保護司会・美咲町更生保護女性会)

##### ③広報活動の促進

広報紙「社協だより」を毎月発行し、社協が実施する福祉事業について周知を図るとともに、福祉活動や福祉情報等を提供してきました。また、ホームページ・フェイスブックを活用して情報をタイムリーに幅広く発信していく事にも努めてきました。

## (5) 包括的支援事業

### 1. 包括的支援事業

#### ① 第1号介護予防支援事業(介護予防ケアマネジメント事業)

- ①-I 介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防ケアマネジメント(第1号介護予防支援事業)は、介護認定要支援者及び基本チェックリストの記入内容が事業対象の基準に該当した方に対し、介護予防及び自立支援を目的として、その心身の状況や置かれている環境、その他の状況に応じて必要な支援に努めました。
- ①-II 75歳以上で福祉サービスを利用していない独居高齢者や高齢者世帯を訪問し、生活の実態把握を行い、介護予防及び福祉サービス等が必要と認められる場合はその支援に努めました。また、訪問以外でも社会福祉協議会が開催支援する小地域ケア会議に出席し、民生委員や地区役員から要援護者等の状況について情報共有し、支援の検討を行いました。
- ①-III 要介護状態になることを予防するため、特に困難事例については、個別ケア会議等で多職種から助言をいただき、介護予防ケアプランを作成するうえで、介護予防事業及び社会資源等の適切なサービスが包括的・効率的に実施されるよう支援に努めました。

#### ② 総合相談支援事業

高齢者やその家族の介護の悩みや福祉、健康、介護予防等の困りごとに対して、よりよい解決ができるように、電話や訪問等により相談に応じ、包括支援センターの専門職(主任介護支援専門員・保健師・社会福祉士等)が連携しながら、総合的な支援に努めました。

(相談件数等 5 ページ参照)

- ②-I 電話で相談があった場合は積極的に訪問等の手段により実態把握を行い、また、関係機関から情報収集するなど、支援が必要なケースに早期に対応できるよう努めました。
- ②-II 複雑多様な相談内容について、行政及び関係機関等と連携し、一体的な支援に努めました。

#### ③ 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは十分に問題が解決できない困難な状況にある高齢者が、生活を維持し安心して生活することができるよう、行政及び権利擁護センター・関係機関等と連携し、高齢者の権利擁護に必要な支援に努めました。

##### ③-I 高齢者虐待の防止及び対応

高齢者虐待の予防と早期発見・早期対応・再発防止を図るため、保険年金課及び福祉事務所・権利擁護センター・関係機関等と連携し、取り組みました。

今年度は、介護支援専門員から高齢者虐待の疑いケースとして相談を受けることが多くあり、虐待防止視点での支援に努めました。高齢者虐待の対応としては、相談受付後に事実確認に努め、コア会議を開催し、虐待有無や緊急性の判断及び役割分担をして対応しました。特に困難事例については、契約弁護士や権利擁護センター等に相談・連携しながら対応しました。

また、介護支援専門員や介護保険事業所職員等が虐待の疑いがある高齢者の異変等に気づき、早期発見・防止できるよう高齢者虐待防止研修会を開催しました。

○高齢者虐待(疑い)相談受付実件数 17件

○高齢者虐待防止研修会

開催日:令和元年7月2日(火)18:00~20:00

講義・演習:「虐待の基礎理解、虐待対応の流れ」「養護者支援と専門職の視点」

講師:真木佐江子ソーシャルワーカー事務所 社会福祉士 真木佐江子氏

### ③-II 成年後見制度の活用促進

成年後見制度利用等の相談を受けた場合、権利擁護センター及び福祉事務所等の関係機関と連携しながら支援に努めました。

成年後見制度を幅広く周知させるため、関係機関とともに広報啓発を図りました。

### ③-III 権利擁護業務アドバイザー会議の開催

包括支援センター及び福祉事務所・権利擁護センター・行政関係課等の困難事例について、岡山パブリック法律事務所の高木弁護士がアドバイザーとなり、困難事例の解決に向けた支援や高齢者虐待事例の対応について、毎月検討しました。

### ③-IV 老人福祉施設への措置支援

虐待等の理由で老人福祉法上の措置が必要と判断した場合、保険年金課及び福祉事務所等と協議し、措置入所につなげました。

また、措置後の高齢者の状況把握について、関係機関等と支援に努めました。

### ③-V 消費者被害防止

地域住民に対し、消費者被害に関する情報を周知するとともに、支援が必要な高齢者には速やかに対応するため関係機関と情報共有し、早期発見・防止に努めました。

また、地域住民及び高齢者に関わる機会が多い介護保険事業所等に対し、権利擁護センターや警察署(生活安全課)と連携し、消費者被害防止研修会を開催しました。

○開催日:令和2年1月23日(木)13:30~15:00

テーマ:「消費者被害や特殊詐欺の現状と予防」

講師:県消費生活センター 佐藤素子氏/美咲警察署生活安全課長 井手弘幸氏

#### ④包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

地域の高齢者が住みなれた地域で安心して生活することができるよう、介護支援専門員の連携及び多種職や関係機関と連携を図り、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的ケアマネジメントを実現するため、介護支援専門員に後方的支援に努めました。

##### ④-I 日常的な個別指導・相談

日常的業務に対し、主任介護支援専門員が専門的見地から指導と支援に努めました。

##### ④-II 事例検討会の実施

介護支援専門員から支援困難事例を提示し、美作大学 堀川涼子教授からアドバイスを受けながら、その事例の検討や支援の組み立てを学ぶことにより、介護支援専門員の資質向上及び相談援助技術向上に努めました。

○開催日：令和元年6月12日(水)、9月13日(金)、令和2年2月12月(水)

##### ④-III 介護支援専門員研修会の実施

福祉サービス利用対象者が、できるだけ自立した生活を在宅で維持できるよう、適正なサービス・社会資源利用のため、専門職等を講師として研修会を開催しました。

○開催日：令和元年5月15日(水)13:30～16:00

テーマ：「ケアプラン×AI元年～利用者から求められるケアマネジャーとは！？～」

講師：サン薬局中央病院前支店 薬剤師 立野朋志氏

##### ④-IV 美咲町介護給付適正化事業(行政主体)の推進

保険年金課担当職員と合同で、岡山県介護支援専門員協会堀部徹会長をアドバイザーとして、町内の介護支援専門員の居宅サービス計画表が適正に作成出来ているかの点検(年2回)を行いました。

総合相談件数及び主な事業、会議、研修実績一覧

(令和元年3月末現在)

主な事業・会議等	回数等
地域包括支援センター運営協議会 委員：公益代表、介護サービス事業者代表、学識経験者、権利擁護事業関係、 被保険者代表 ※事業計画・報告及び予算・決算等について協議	1回
総合相談支援事業(延べ対応件数) ・介護相談 595 件 ・福祉相談(介護相談除く 障がい、生活困窮等) 107 件 ・介護予防 170 件 ・認知症 347 件 ・健康医療 391 件 ・虐待、権利擁護 201 件 ・その他 44 件	1,855件
虐待・権利擁護対応内訳(延べ対応件数) ・成年後見制度の活用促進 41 件 ・日常生活自立支援事業利用の支援 1 件 ・高齢者虐待の相談及び対応(電話対応等含む) (老人福祉施設等措置の支援) 127 件 (契約入所移行等の支援) 5 件 (介護支援専門員等への支援、その他の支援) 2 件 ・消費者被害防止対応 36 件 2 件	204件
高齢者虐待コアメンバー・ケース会議(開催実数) (延べ件数) 権利擁護業務アドバイザー会議(毎月開催) (延べ件数) 高齢者虐待防止研修会 消費者被害防止研修会	22回 38件 12回 18件 1回 1回
地域包括ケア会議(4ヵ月に1回) 中央・旭・柵原地域ケア会議(3地区×6回) 小地域ケア会議(延べ参加回数)	4回 18回 155回
包括的・継続的マネジメント事業 介護支援専門員に対する個別支援(延べ件数) 個別ケア会議(毎月開催) ※感染症対策のため3月中止 介護支援専門員事例検討会 介護支援専門員研修会 美咲町介護給付適正化事業(プランチェック2回・町主催研修1回)	84回 11回 3回 1回 3回
実態把握訪問	40人

## 2.事業・会議等

### ①地域包括支援センター運営協議会の開催

地域包括支援センターの運営における事業の実施状況や事業計画等について、在宅医療・介護連携推進協議会と連携し、協議・検討を行いました。

#### ①-I 第1回運営協議会(※感染症対策のため、資料送付にて意見聴取)

○開催日:令和2年3月

- 議 題: i 令和元年度事業進捗状況報告及び収支決算状況報告について  
ii 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について

### ②在宅医療・介護連携事業の推進(行政主体)

地域包括ケアシステムの構築のためには、医療と介護の連携は重要であり、行政及び関係機関と連携し、在宅医療・介護連携推進協議会で施策及び事業を推進しました。

協議事項について必要な検討を行うため、医療関係者及び行政関係課・地域包括支援センター・関係機関等で部会を設置し、医療介護連携、認知症対策、生活支援体制等について協議・検討を行いました。

次の項目を重点目標として推進しました。

- i 地域の医療・介護資源の把握
- ii 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- iii 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- iv 医療・介護関係者の情報共有の支援
- v 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- vi 医療・介護関係者の研修
- vii 地域住民への普及啓発
- viii 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

#### ②-I 在宅医療・介護連携研修会の参加

○開催日:令和元年10月1日(火)18:30~20:00

テーマ:「ACPについて」

講 師:芳野病院 藤本宗平理事長

○開催日:令和2年2月26日(水)18:30~20:00

テーマ:「認知症初期集中チームの問題~認知症の判断について~」

講 師:亀乃甲診療所 岩本博通院長

#### ②-II 在宅医療・介護連携部会 毎月参加



### ③地域ケア会議等の充実

#### ③-I 地域ケア会議の開催

日常生活圏域(中学校区)で、地域の介護保険事業所等の関係者から構成し、地域課題や個別支援等について協議しました。

開催日	地区	議題
平成 31 年 4 月 3 日	中央	①認知症安心ガイドの作成について ②「権利擁護について」 ～権利擁護の支援の必要な人はいませんか?～
平成 31 年 4 月 4 日	旭	
平成 31 年 4 月 11 日	柵原	・一人暮らしの方の支援について
令和元年 6 月 5 日	中央	
令和元年 6 月 4 日	旭	
令和元年 6 月 13 日	柵原	・認知症VR体験研修
令和元年 8 月 5 日	中央	
令和元年 8 月 7 日	旭	
令和元年 8 月 2 日	柵原	
令和元年 10 月 4 日	中央	・認知症事業について (認知症安心ガイドの配布、啓発用動画の作成、 声かけ見守り訓練の実施など)
令和元年 10 月 3 日	旭	
令和元年 10 月 15 日	柵原	
令和元年 12 月 6 日	中央	①地域の自主防災の取り組みについて ②避難行動要支援者登録制度について
令和元年 12 月 5 日	旭	
令和元年 12 月 12 日	柵原	
令和 2 年 2 月 6 日	中央	・事例検討「認知症の A さんを地域で支える働きかけ」
令和 2 年 2 月 7 日	旭	
令和 2 年 2 月 13 日	柵原	

#### ③-II 個別ケア会議の開催

介護認定要支援者及び事業対象者の自立支援に資する計画となるよう包括支援センター職員が作成する個別ケースのアセスメントシートとサービス計画を提示し、多職種(医師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士等)による専門的視点から、支援目標及び福祉サービス・社会資源等について、毎月検討を行いました。

また、検討した事例について、3ヵ月または半年経過後の状態を提示し、再度、適切な支援計画となるよう検討を行いました。

#### ③-III 小地域ケア会議への参加

社会福祉協議会が開催支援する小地域ケア会議(81自治会の内、60自治会)に参加し、地域課題及び個別課題の支援等について、情報共有及び検討を行いました。

小地域ケア会議で把握した個別課題等については地域ケア会議へと展開し、その支援方法等について情報共有・検討を行いました。

### ④ 地域包括ケア会議(行政主体)への参画

住み慣れた地域で自立した生活を最期まで送ることができるように、高齢者・障がい者・子ども等、全ての世代で支え・支えられるまちづくりが求められており、介護・育児・障がい・生活困窮などに対応した包括的な生活支援を切れ目なく提供できる体制(地域包括ケアシステム)づくりを推進するた

め、行政及び地域包括支援センター、社会福祉協議会、関係機関とともに地域課題及び展開している事業等について共有・協議しました。

1) 第1回地域包括ケア会議

開催日：令和元年5月31日（金）

議 題： i 平成30年度の取り組み状況について  
ii 認知症施策について

2) 第2回地域包括ケア会議

開催日：令和元年8月28日（水）

議 題： i 前回の地域包括ケア会議からの経過報告について  
ii 認知症施策について

3) 第3回地域包括ケア会議

開催日：令和元年11月29日（金）

議 題： i 前回の地域包括ケア会議からの経過報告について  
ii 配食サービス事業について

4) 第4回地域包括ケア会議

開催日：令和2年2月21日（金）

議 題： i 12月地域ケア会議内容の報告について  
ii 2月地域ケア会議内容の報告について  
iii 認知症普及啓発動画と認知症安心安全ガイドの普及について  
iv 地域ケア会議のあり方について

⑤ 認知症総合支援事業(行政主体)

認知症の人や家族が安心して暮らせる優しいまちづくりを目指し、認知症の状態に応じた適切な医療や介護サービスが提供される仕組みづくり及び認知症の人や家族に対する総合的な支援に努めました。

⑤-I 認知症事業連絡会への参画

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、行政及び関係機関、団体等と連携するとともに、認知症事業についての情報共有及び検討を行い、認知症に関わる事業や啓発活動を推進しました。

⑤-II 認知症啓発活動の推進

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人の視点に立って認知症への理解を深めることを目的に啓発動画や認知症安心ガイド等を制作し、啓発活動に取り組みました。

また、地域住民一人ひとりが地域で何ができるかを考え、できることから行動に移すきっかけづくりを推進しました。

1) 認知症啓発動画の制作

認知症の人への接し方に関する動画(1本5分程度)を5本制作しました。

10月から2月にみさきテレビで放映した他、地域の勉強会等で視聴できるようにDVDを作成し、貸し出しを行いました。

2) 認知症安心ガイドの配布

概要版を10月号広報みさきと一緒に全戸配布し、詳細版を窓口配布しました。

⑤-Ⅲ 認知症カフェ(オレンジカフェ)の推進

認知症の人やその家族・地域住民・専門職等、誰もが住み慣れた地域でいつまでもその人らしい生活ができるように、仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減、認知症や介護の相談支援の場として、オレンジカフェの設置運営支援に努めました。

開催日	地区	場所	参加者数
令和元年 5 月 29 日	南地区	南公民館	43 名
令和元年 6 月 27 日	吉ヶ原地区	吉井川荘(施設開催)	36 名
令和元年 7 月 5 日	打穴中地区	打穴中老人憩いの家	49 名
令和元年 8 月 20 日	東堺和地区	あさひが丘(施設開催)	21 名
令和元年 9 月 3 日	打穴中地区	打穴中老人憩いの家	37 名
令和元年 10 月 4 日	打穴西地区	打穴西公会堂	34 名
令和元年 11 月 9 日	打穴中地区	打穴中老人憩いの家	38 名
令和元年 11 月 11 日	書副地区	グループホーム百(施設開催)	20 名
令和元年 12 月 3 日	西川地区	旭保健センター	14 名
令和 2 年 1 月 24 日	打穴中地区	打穴中老人憩いの家	38 名
令和 2 年 2 月 10 日	久木地区	柵原総合文化センター	19 名

⑤-Ⅳ 認知症見守り声かけ訓練の開催支援

認知症の人の気持ちに配慮した声かけや見守り方法を学び、地域でどのように見守っていくのか、または支えあっていくのかを考えるきっかけとなるように、自治会単位で実地訓練を行いました。

開催日	場所	対象	参加者数
令和元年 11 月 19 日	原田(役場周辺)	原田自治会(地域役員・民生委員・事業所専門職等)	35 名

⑤-Ⅴ 認知症サポーター養成講座の開催

認知症地域支援推進員等による地域支援体制の構築とともにキャラバンメイト(認知症サポーター養成講座講師)が地域や圏域・職域等において、地域住民に認知症の正しい理解を広めるため、認知症サポーター養成講座を開催しました。

開催日	団体等	受講者数
令和元年 7 月 1 日	美咲警察署	28 名
令和元年 7 月 12 日	旭小学校6年生	14 名
令和元年 10 月 19 日	旭地域・大山サロン	20 名
令和元年 11 月 19 日	認知症見守り声かけ訓練(原田自治会)	11 名
令和元年 12 月 7 日	生活支援サポーター養成講座	21 名
令和 2 年 1 月 16 日	愛育委員会 本庁地区	6 名
令和 2 年 1 月 20 日	愛育委員会 飯岡地区	13 名
令和 2 年 1 月 21 日	越尾後サロン	15 名
令和 2 年 1 月 22 日	愛育委員会 吉岡地区・北和気地区・南和気地区	32 名
令和 2 年 1 月 24 日	愛育・栄養委員会 三保地区・大井和地区	28 名
令和 2 年 1 月 27 日	愛育委員会 倭文西地区・西川地区・井和地区・江与味地区	28 名
令和 2 年 1 月 28 日	愛育・栄養委員会 加美地区・打穴地区	31 名
令和 2 年 2 月 17 日	美咲中央小学校4年生	28 名
令和 2 年 2 月 26 日	笑いのサロン和(なごみ)	15 名
令和 2 年 2 月 27 日	西幸地区住民	22 名

#### ⑤-VI 認知症初期集中支援チームによる支援

認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症の人やその家族へ早期診断・早期対応、日常生活上の助言等の支援に努めました。

#### ⑤-VII 認知症介護家族交流会(認知症の人と家族の会主催)の開催支援

今年度は認知症の方を介護している家族が集まり、ともに考え励まし合い、認知症や介護について学びあうための交流会の開催を支援しました。(42名 参加)

○開催日:令和元年10月30日(水)13:30~15:30

テーマ:「認知症介護家族交流会~いつまでも美咲町で暮らしたい~」

講師:認知症の人と家族の会 岡山県支部副代表 安藤光徳氏

#### ⑥ みまさか認知症疾患医療センター・認知症疾患医療連絡協議会への参加

医療と介護を中心とした臨床倫理的課題の克服を目指し、尊厳や人権を重視した支援が行えるよう、みまさか認知症疾患医療センター(積善病院)が開催する連絡協議会及び研修会等に参加し、相談支援の質の向上を図りました。

#### ⑥-I 臨床倫理研修会 (年2回 参加)

#### ⑥-II 認知症ケア推進会議 (年3回 参加)

### 3.指定介護予防支援事業

介護保険における予防給付の対象となる要支援者及び事業対象者が、介護予防サービス等の適切な利用を行うことができるよう、その心身の状況と置かれている環境等を勘案し、介護予防サービス計画を作成するとともに、当計画に基づく指定介護予防サービス等の提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等の関係機関と連絡調整を行いました。

サービス計画を作成する際、困難と思える事例については、多職種で構成する個別ケア会議でアドバイスを受ける等、適切なサービス計画を作成するよう努めました。

#### ① 介護予防支援サービス計画作成実績

##### ①-I 介護予防支援サービス計画作成実績(介護報酬請求件数)

(単位:件数)

審査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	114	114	121	114	119	118
(委託)	(1)	(1)	(2)	(2)	(2)	(2)
審査月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	120	117	114	114	115	118
(委託)	(2)	(2)	(0)	(2)	(2)	(2)

##### ①-II 介護予防支援サービス相談支援

(単位:件数)

	実績
訪問・面接	1,418 件
電話	1,192 件
サービス担当者会議	126 件

### Ⅲ.介護保険事業

介護を必要とする人が、住み慣れた我が家・我が地域で、家族や隣人に囲まれて安心して生活が送れるよう支援していくため、通所介護・訪問介護等の在宅福祉サービス事業に積極的に取り組みました。

また、住み慣れた地域で、可能な限り安心して暮らせるよう、地域密着の小規模特別養護老人ホーム事業にも取り組みました。

#### 1.通所介護事業(デイサービス事業)

要支援・要介護状態にある高齢者等介護保険のサービス利用者が、可能な限り在宅で自立した生活が送れるよう、介護保険による通所介護事業に積極的に取り組みました。

##### (1)美咲町中央ふれあいセンター

##### ①事業実施の概要

- ・利用定員 40人
- ・営業日 月曜日～土曜日(12月29日～1月3日を除く)
- ・営業時間 午前9時～午後5時
- ・職員体制 常勤職員2名、非常勤職員15名  
 管理者1名、生活相談員3名(内兼務3名)、看護職員2名、機能訓練指導員2名(内兼務2名)、介護職員14名(内兼務7名)、介護助手1名、調理員3名(内兼務2名)、運転職員1名

##### ②事業実施状況

##### i)介護保険事業

次のとおり、介護保険による事業を実施しました。

年月	営業日	利用者数合計	現行相当	要介護 I～II	要介護 III～IV	1日平均
31・04	26日	1,024人	48人 (4.7%)	616人(60.2%)	360人(35.1%)	39.4人
01・05	27日	1,034人	52人 (5.0%)	641人 (62.0%)	341人(33.0%)	38.3人
01・06	25日	976人	52人 (5.3%)	602人(61.7%)	322人 (33.0%)	39.0人
01・07	27日	1,061人	60人 (5.7%)	675人(63.6%)	326人 (30.7%)	39.3人
01・08	26日	1,000人	55人 (5.5%)	600人(60.0%)	345人(34.5%)	38.5人
01・09	25日	983人	61人 (6.2%)	599人(60.9%)	323人(32.9%)	39.3人
01・10	27日	1,058人	65人 (6.1%)	663人(62.7%)	330人(31.2%)	39.2人
01・11	26日	1,032人	64人 (6.2%)	665人(64.4%)	303人(29.4%)	39.7人
01・12	24日	920人	56人 (6.1%)	610人(66.3%)	254人(27.6%)	38.3人
02・01	24日	889人	56人 (6.3%)	597人(67.2%)	236人(26.5%)	37.0人



02・02	25日	956人	68人 (7.1%)	611人(63.9%)	277人(29.0%)	38.2人
02・03	26日	951人	70人 (7.4%)	595人(62.6%)	286人(30.1%)	36.6人
合計	308日	11,884人	707人 (5.9%)	7,474人 (62.9%)	3,703人 (31.2%)	38.6人

(2)美咲町柵原デイサービスセンターかしのき荘

①事業実施の概要

- ・利用定員 25人
- ・営業日 月曜日～土曜日(12月29日～1月3日を除く)
- ・営業時間 午前9時～午後5時
- ・職員体制 常勤職員2名、非常勤職員9名  
 管理者1名、生活相談員2名(内兼務2名)、看護職員2名、  
 機能訓練指導員2名(内兼務2名)、介護職員11名(内兼務7名)、  
 調理員3名(内兼務3名)

②事業実施状況

i) 介護保険事業

次のとおり、介護保険による事業を実施しました。

年月	営業日	利用者 数合計	現行相当	要介護 I～II	要介護 III～IV	1日 平均
31・04	26日	615人	90人 (14.6%)	415人(67.5%)	110人(17.9%)	23.7人
01・05	27日	634人	87人 (13.7%)	398人 (62.8%)	149人(23.5%)	23.5人
01・06	25日	559人	78人 (14.0%)	371人(66.4%)	110人 (19.7%)	22.4人
01・07	27日	581人	72人 (12.4%)	375人(64.5%)	134人 (23.1%)	21.5人
01・08	26日	536人	59人 (11.0%)	361人(67.4%)	116人(21.6%)	20.6人
01・09	25日	537人	57人 (10.6%)	356人(66.3%)	124人(23.1%)	21.5人
01・10	27日	600人	53人 (8.8%)	394人(65.7%)	153人(25.5%)	22.2人
01・11	26日	581人	50人 (8.6%)	417人(71.8%)	114人(19.6%)	22.3人
01・12	24日	538人	49人 (9.1%)	378人(70.3%)	111人(20.6%)	22.4人
02・01	24日	539人	51人 (9.5%)	371人(68.8%)	117人(21.7%)	22.5人
02・02	25日	567人	44人 (7.8%)	408人(72.0%)	115人(20.3%)	22.7人
02・03	26日	570人	35人 (6.1%)	416人(73.0%)	119人(20.9%)	21.9人
合計	308日	6,857人	725人 (10.6%)	4,660人 (68.0%)	1,472人 (21.5%)	22.3人

(3)美咲町福祉の里 あさひが丘

①事業実施の概要

- ・利用定員 25 人
- ・営業日 月曜日～土曜日(12月29日～1月3日を除く)
- ・営業時間 午前9時～午後5時
- ・職員体制 常勤職員4名、非常勤職員7名  
 管理者1名、生活相談員3名(内兼務3名)、看護職員2名、  
 機能訓練指導員2名(内兼務2名)、介護職員7名(内兼務6名)、介護助手  
 1名、調理員3名(内兼務1名)、運転職員2名

②事業実施状況

i)介護保険事業

次のとおり、介護保険による事業を実施しました。

年月	営業日	利用者 数合計	現行相当	要介護 I～II	要介護 III～IV	1日 平均
31・04	26日	502人	110人 (21.9%)	271人(54.0%)	121人(24.1%)	19.3人
01・05	25日	472人	103人 (21.8%)	256人 (54.2%)	113人(23.9%)	18.9人
01・06	25日	471人	117人 (24.8%)	251人(53.3%)	103人 (21.9%)	18.8人
01・07	27日	500人	121人 (24.2%)	268人(53.6%)	111人 (22.2%)	18.5人
01・08	26日	516人	116人 (22.5%)	290人(56.2%)	110人(21.3%)	19.8人
01・09	24日	492人	95人 (19.3%)	284人(57.7%)	113人(23.0%)	20.5人
01・10	27日	588人	123人 (20.9%)	321人(54.6%)	144人(24.5%)	21.8人
01・11	26日	536人	105人 (19.6%)	290人(54.1%)	141人(26.3%)	20.6人
01・12	24日	459人	67人 (14.6%)	269人(58.6%)	123人(26.8%)	19.1人
02・01	23日	443人	74人 (16.7%)	250人(56.4%)	119人(26.9%)	19.3人
02・02	25日	478人	84人 (17.6%)	290人(60.7%)	104人(21.8%)	19.1人
02・03	26日	530人	89人 (16.8%)	309人(58.3%)	132人(24.9%)	20.4人
合計	304日	5,987人	1,204人 (20.1%)	3,349人 (55.9%)	1,434人 (24.0%)	19.7人

## 2.訪問介護事業(ホームヘルプ事業)

要介護状態にある高齢者等介護保険のサービス利用者が、できる限り在宅で自立した生活が送れるよう、介護保険による訪問介護事業に積極的に取り組みました。

また、町からの委託による「生活管理指導事業」を行ないました。さらに、在宅で生活されている障害者を支援していくために「障害者総合支援事業」にも積極的に取り組みました。

(事業実施事業所)

(1)ヘルパーステーション美咲

### ①事業実施の概要

- ・営業日 月曜日～日曜日
- ・営業時間 8:00～18:30
- ・職員体制 常勤職員 4名、非常勤職員 9名  
                   管理者 1名、管理者代理 1名、サービス提供責任者 3名(内兼務 3名)、  
                   訪問介護職員 13名(内兼務 3名)

### ②事業実施状況

#### i)介護保険事業

次のとおり、介護保険による事業を実施しました。

年月	営業日	利用件数 合計	現行相当	要介護 I～II	要介護 III～IV	1日 平均
31・04	30日	1,149件	56件 (4.9%)	485件(42.2%)	608件(52.9%)	38.3件
01・05	31日	1,174件	61件 (5.2%)	512件(43.6%)	601件(51.2%)	37.9件
01・06	30日	1,096件	55件 (5.0%)	461件(42.1%)	580件(52.9%)	36.5件
01・07	31日	1,095件	62件 (5.7%)	468件(42.7%)	565件(51.6%)	35.3件
01・08	31日	929件	55件 (5.9%)	379件(40.8%)	495件(53.3%)	30.0件
01・09	30日	891件	50件 (5.6%)	383件(43.0%)	458件(51.4%)	29.7件
01・10	31日	1,022件	55件 (5.4%)	478件(46.8%)	489件(47.8%)	33.0件
01・11	30日	994件	58件 (5.8%)	538件(54.1%)	398件(40.0%)	33.1件
01・12	31日	988件	55件 (5.6%)	530件(53.6%)	403件(40.8%)	31.9件
02・01	28日	899件	53件 (5.9%)	469件(52.2%)	377件(41.9%)	32.1件
02・02	29日	864件	59件 (6.8%)	413件(47.8%)	392件(45.4%)	29.8件
02・03	31日	1,026件	61件 (5.9%)	514件(50.1%)	451件(44.0%)	33.1件
合計	363日	12,127件	680件 (5.6%)	5,630件 (46.4%)	5,817件 (48.0%)	33.4件

ii)生活管理指導事業

介護保険の対象にならない高齢者の介護予防や日常生活を支援するため、次のとおり、生活管理訪問介護サービスを実施しました。

事業名	利用件数
生活管理指導	74件

iii)障害者総合支援事業

障がい者への居宅サービスとして、次のとおり、サービスを実施しました。

事業名	営業日	利用件数
障害者総合支援	311日	885件

3.居宅介護支援事業

介護保険によるサービスが適切に利用できるよう、また在宅介護を支援していくうえで要となる事業であるので、積極的に取り組みました。

(事業実施事業所)

- (1)中央居宅介護支援事業所 常勤職員3名、非常勤職員1名  
管理者1名、介護支援専門員4名(内兼務1名)
- (2)柵原居宅介護支援事業所 常勤職員2名  
管理者1名、介護支援専門員2名(内兼務1名)
- (3)旭居宅介護支援事業所 常勤職員2名  
管理者1名、介護支援専門員2名(内兼務1名)

①事業実施の状況

i)介護保険事業

事業所	利用件数	要介護 I～II	要介護 III～V	要介護 月平均
中央居宅介護支援事業所	1,730件	1,221件	509件	144.2件
柵原居宅介護支援事業所	849件	610件	239件	70.8件
旭居宅介護支援事業所	824件	537件	287件	68.7件

ii)訪問調査・予防プランの実施

町からの委託を受け、介護保険の要介護認定のための訪問調査等にも取り組みました。

- ・訪問調査件数 399件(中央 239件、柵原 81件、旭 79件)
- ・予防プラン件数 22件(中央 22件、柵原 0件、旭 0件)

#### 4.施設サービス事業

住み慣れた地域で、可能な限り安心して日常生活が送れるよう、施設運営に積極的に取り組みました。

- ・運営推進会議を2ヶ月に1回開催し、施設運営状況・活動状況等を報告し、また施設運営に対する助言・要望等を聴く機会を設けました。
- ・入所者の100歳の誕生祝いをご家族や行政職員とともに催しました。  
また、季節歳時を取り入れた行事を実施しました。
- ・地域のボランティアの皆様のご協力のもと、あさひが丘の施設・環境整備にも努めました。

(事業実施事業所)

(1)地域密着型特別養護老人ホーム あさひが丘

##### ①事業実施の概要

- ・長期入所利用定員 25名
- ・短期入所利用定員 4名
- ・居室体制 個室 9室 2人部屋 10室
- ・職員体制 常勤職員 11名、非常勤職員 14名  
管理者(施設長)1名、生活相談員 2名(内兼務 3名)、看護職員 3名  
(内兼務 3名)、介護支援専門員 1名、介護職員 15名(内兼務 5名)、  
介護助手 3名、栄養士 2名、調理職員 4名(内兼務 2名)、清掃職員 1名、  
宿直職員 2名

○長期入所 年間稼働率：92.8% 1日平均人数：23.2人 平均人数前年比：94.7%

○短期入所 年間稼働率：47.1% 1日平均人数：1.9人 平均人数前年比：65.6%